

睦会だより

社会福祉法人 睦会 広報

2017

7

No.29

障害福祉サービス事業所 多賀の里開設10周年を祝う会

多賀の里 開設10周年を祝う会

7月7日、本会が運営する「障害福祉サービス事業所 多賀の里」の開設10周年を記念し、祝う会を開催いたしました。ご来賓の方々より御祝辞を賜った他、遠野コロニー・石上の園利用者のダンスの余興が披露されるなど、和やかな会となりました。

主な内容

- ◆理事長あいさつ・役員紹介・・・・・・・・・・2P
- ◆就任あいさつ
「IWATE・あんしんサポート事業」に参画・・・・・・・・3P
- ◆多賀の里開設 10 周年を祝う会開催・・・・・・・・4P
- ◆フォトグラフ・・・・・・・・・・5P
- ◆平成 28 年度事業報告・決算報告・・・・・・・・6P/7P
- ◆職員紹介・ご奉仕くださった方々・・・・・・・・8P





社会福祉法人 睦会
理事長 新里佳子

理事長あいさつ

日頃より皆様方におかれましては当法人事業運営に対し、深いご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

四月から平成二十九年度事業がスタートし、早や三ヶ月が経過しましたが、利用者の皆様は各種作業に励んだり、体調に気をつけながら日々を過ごしております。

今般の社会福祉法の一部改正に伴い、我々社会福祉法人に対しては、より一層の組織の健全性、透明性、公共性が求められております。当法人でも新たな役員体制でスタートしているところではありますが、事業をしていく上で最も大事なことは、制度や環境が変化しても、常に利用者さんに寄り添う支援をすることだろうと思います。当法人におきましても平成二十七年三月に中期経営計画を策定し、「あなた（利用者）が主役 あなたのために」をスローガンとし、利用者さんの尊厳が守られ、豊かな人生を自己実現できるようにと、役員が共通認識を再確認したところであります。計画も策定して終わりではなく、常に検証を重ねてより良い支援につなげていきたいと思っております。

さて、今年は「多賀の里」の運営が精神障害者家族会（現・すずらの会）様より当法人へ継承されてから十年が経過いたします。去る七月七日には利用者さん、ご家族、関係各位ご臨席のもと、ささやかではありますが祝う会を開催したところであります。そして来年は法人設立、遠野コロニー創立四十周年の節目の年を迎えます。記念の年であると同時に、利用者さんの高齢化や障がいの重度化、福祉人材の確保など山積する課題を解決すべく、新たなステージへの第一歩を踏み出す時でもあります。そのためにも遠野市はじめ関係各機関との連携を密にし、必要とされるサービス提供を行ってまいりたいと考えております。

障がいの有無に関わらず人は一人では生きていくことはできません。頼り頼られ、どんな人も安心して暮らせる「福祉のまち遠野」であるためにも、当法人が果たすべき役割は非常に大きなものだと思っております。今後も役員一丸となって邁進していく所存ですので、ますますのご指導・御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

就任あいさつ



障害者支援施設 遠野コロニー
所長 立花信一

日頃より社会福祉法人睦会及び遠野コロニーに対しまして、市民をはじめ多くの皆様からご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。この場をお借りし、改めて感謝申し上げます。

このたび、四月一日付けで遠野コロニー所長を拝命し、その職責の重大さに身の引き締まる思いであります。

遠野コロニーは昭和五十三年四月、身体障害者授産施設として開所しました。印刷事業をはじめとしてクリーニング事業など利用者の皆様の活動の一環として運営してきました。以来、幾多の変遷を経ながら今日まで継続してきました。平成三十年には開所四十周年の節目の年を迎えます。

昭和から平成へと時代が変わり、障がい者を取り巻く環境も大きく変わってきました。

私たち福祉に携わる職員は常にスキルアップを図りながら、誠心誠意努力する姿勢が大切であると日々感じています。

先人のためめ努力と英知により築いてきた遠野コロニーを、次の世代に引き継いでいかなければならない義務と責任があると思っております。

利用者の皆様の意向を尊重しつつ、多様な福祉サービスを提供するため、創意工夫をしながら、利用者の尊厳を保ち、そして、地域社会において自立した生活を営むことができるよう支援してまいります。また、利用者の皆様が健康で安心安全に過ごせる施設運営を心がけるとともに、多くの皆様から愛される施設になるよう努力してまいりますので、今後とも皆様のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任にあたってのあいさつとします。



障害者支援施設 石上の園
園長 松田賢雄

常日頃より、石上の園に対しまして、多くの皆様より温かいご支援とご協力を賜り、衷心より御礼と感謝の意を申し上げます。

私ごと、この四月より石上の園へ赴任してまいりました。石上の園も早いもので、昨年、創立二十周年の節目の年を迎えることができました。そして、新たなスタートを切った今年度はこちらにまいり、その職責の重さを痛感し、身の引き締まる思いです。

当初、精神薄弱者授産施設としてスタートした当該施設も開所から二十年余が経過したことで、近年では利用者さんの高齢化・重度化が顕著であり、それが大きな課題となっております。それゆえ、その障害程度、支援内容等、現状に則した障害福祉サービスの提供に努めていかなければならないことを痛切に感じているところです。特に生活介護メニューの日中活動支援の場の創設は、喫緊の最重要課題であると認識しております。

さて、昨今の社会福祉施策は、高齢化問題、介護福祉人材不足等の諸課題も相まって、住み慣れた地域で保健・医療・福祉・介護等のサービスが受けられ、自宅で終末期を過ごし「みどり」の時まで地域で暮らせるように「地域包括ケアシステム」の構築と高齢者・障がい者の社会福祉サービスをひとまとめにした「地域共生型社会」の構築を推進しております。それゆえ、我々施設職員も、今後、新たな視点に立ってその施策において取り残されることのないよう、日々、学習と研鑽を積み、障がい者さんの生活に資する障害福祉サービスの提供に努めていく所存です。新たな石上の園の構築を目指し、勇往邁進する覚悟です。新たな一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。

平成 29 年度の取組【社会貢献（地域公益）活動】「IWATE・あんしんサポート事業」に参画

現代社会は、地域における福祉的課題が多様化・複雑化しており、現行の福祉制度やサービスのみでこれに対応していくことは非常に困難な状況にあります。このような社会的背景も相まって、社会福祉法人のあり方が問われ、根拠法である「社会福祉法」の一部が改正されました。改正法では、社会福祉法人が持つ高い公益性・非営利性を鑑み、地域公益（社会貢献）活動を実施する責務などが規定されました。

私共、社会福祉法人睦会は、障がい者の方々へさまざまな福祉サービスの提供を行っている公益法人です。「IWATE・あんしんサポート事業」とは、県内の社会福祉法人と各市町村の社会福祉協議会が連携・協力のもと、さまざまな生活課題を抱える住民の相談に応じ、日常生活上の福祉的困りごとの解決に向けて支援を行う社会貢献（地域公益）活動です。

このたび、当法人は、この事業に賛同し、参画いたしました。法人内に「あんしんサポート相談員」を配置し、生活困窮者自立支援事業とも連携しながら、生活困窮者

世帯等への訪問・支援等を行います。また、関係機関とも連携のうえ、必要な各種社会保障制度や福祉サービスへ繋いでいきます。

支援の内容

- 既存の制度へのつなぎ
行政等の窓口と同行し、手続きを支援します。
- 経済的支援
経済的援助の必要性がある場合は、現物給付にて援助を行います。この事業は社会福祉法人が社会貢献として行うものですので、返還する必要はありません。ただし、支払い、購入の際は、必ず相談員が同行し、領収書等支払いの証明となる書類を持ち帰ります。
- 経済的支援の限度額
1世帯につき概ね5万円以内。
- その他
職員の訪問や同行を要しない場合は、経済的支援の対象とはなりません。

菊池 伉理事より 金一封寄贈

5月18日に菊池伉理事より法人に対し、「利用者のために役立ててください」とのことで金一封の寄贈がありました。有効に活用させていただきますと思います。ありがとうございました。



社会福祉法人 睦 会				役 員 紹 介			
【 理 事 】				【 評議員 】			
新 里 佳 子 (理 事 長)				馬 場 克 尚			
				山 蔭 和 子			
立 花 信 一 (業務執行理事/遠野コロニー所長)				三 浦 芳 昌			
				多 田 誠 幸			
菊 池 伉				菊 池 武 夫			
遠 山 豊				市 川 利 子			
安 部 全 一				常 川 律 子			
松 田 光 治							
【 監 事 】							
細 越 勉							
京 谷 朱 美							
(任期 平成 29.6.8 から 平成 31 年開催の定時評議員会終結の日まで)				(任期 平成 29.4.1 から 平成 33 年開催の定時評議員会終結の日まで)			



ここにこ運動会 (6月10日)

石上の園において恒例の運動会が開催されました。あいにくの荒天でしたが、地域の子どもたちや来賓の方々とともに盛り上げていただきました。



みんなでダンス♪



綾織小学校の皆さん



綾織保育園の皆さん

フ
ォ
ト
グ
ラ
フ



県障がい者スポーツ大会参加 (6月3日)

15名の利用者さんが、陸上競技や卓球、フライングディスクなどの競技に参加し、嬉しさ・悔しさ、それぞれの結果を残してきました。また来年が楽しみです！



バイキング食

(6月23日/
コロニー・石上の園)



附馬牛小学校との交流会

(6月20日/コロニー
於：附馬牛小学校)



青空給食(ジンギスカン)

(5月19日/
コロニー・石上の園)



そ
の
他
の
行
事

多賀の里開設10周年を祝う会開催

障害福祉サービス事業所「多賀の里」は、平成19年4月に遠野市精神障害者家族会からその運営を継承し、今年で開設満10年を迎えました。開設10年を記念し、7月7日にふれあいプラザに於いて、本田遠野市長様をはじめご来賓の皆様、ご家族の皆様にご臨席をいただき、開設10周年を祝う会が開催されました。会では、お祝いのお言葉を賜った他、アトラクションが披露され、和やかに10周年を祝いました。



理事長挨拶



会食の様子



写真展示

10年のあゆみ

平成19年4月	多賀の里開設(定員25名)・開所式(3日)
6月	県障がい者スポーツ大会(以後毎年参加)
	ここにこ運動会(以後毎年実施)
8月	納涼祭(遠野コロニーと合同で21年度まで毎年実施：以後隔年実施)
9月	いしまみ祭(以後毎年実施)
10月	一泊旅行(花巻温泉「ホテル紅葉館」)
12月	クリスマス会(以後毎年実施)
平成20年2月	節分豆まき(以後毎年実施)
10月	遠野市ふれあい交流会(以後毎年参加)
11月	一泊旅行(田沢湖・繋温泉「ホテル大観」)
平成21年11月	一泊旅行(花巻温泉「ホテル千秋閣」)
平成22年10月	リフレッシュ外出(以後年に1度毎年実施)
平成24年3月	障害福祉サービス事業所多賀の里「結和」開設(10日)
	定員35名(多賀の里25名：結和10名)
4月	「結和」産直コーナーオープニングセレモニー開催(23日)



「多賀の里」



「結和」



作業風景



リフレッシュ外出
(仙台うみの杜水族館)

【障害福祉サービス事業所 ほほえみ】

3ヶ所のグループホームが定員を満たさない状態でスタートしましたが、年度末に入居者を迎え、定員を満たすことができました。世話人連絡会議は3回行い、普段身近に接する世話人から職員には見せない利用者の一面などの貴重な情報を得ることができました。また、月1回の休日訪問日には利用者一人ひとりに声をかけ、困ったときに気軽に言える関係づくりに努めました。防災への取組としての避難訓練は各グループホーム2回ずつ行い、非常時に備えることができました。



避難訓練の様子

【相談支援事業所 らいと】

相談支援事業における相談件数は増加の一途を辿り、前年度に比して約650件の増加でした。中でも精神疾患を抱える相談者の増加が顕著でしたが、相談内容は多岐にわたり、困難事例も数多く散見されました。こうした状況下において、相談者が抱える課題に同じ目線で真摯に向き合い、寄り添い、支えるように取り組みました。また、困難事例においては行政や各専門機関との緊密な連携のもと、包括的・総合的相談支援体制が確立されるよう努めました。



平成28年度 決算報告

法人全体の年度末の純資産は11億5,155万円となり、前年度末と比較して1,165万円増大しました。事業活動収支計算書の当期活動増減差額は2,477万円の黒字となり、前年度対比でも2,213万円増大しました。総体的には良好な経営内容でした。

【財産目録】

(単位：千円)

資産の部	1,235,381	負債の部	83,836
流動資産	444,023	流動負債	24,820
現金預金	354,666	事業未払金	15,652
事業未収金	79,100	その他	9,168
その他	10,257		
固定資産	791,358	固定負債	59,016
基本財産	629,064	設備資金借入金	17,500
その他の固定資産	162,294	退職給付引当金	41,516
差引純資産			1,151,545

【事業活動計算書】

○収益の部

サービス活動収益	568,580
就労支援事業収益	137,662
障害福祉サービス等事業収益	430,918
自立支援給付費収益	366,144
利用者負担金収益	38,131
補足給付費収益	11,586
その他の事業収益	15,057
サービス活動外収益	2,358
特別収益	13,000
合計	583,938

○費用の部

(単位：千円)

サービス活動費用	543,044
人件費	282,003
事業費	71,885
事務費	50,858
就労支援事業費用	115,255
減価償却費	35,598
国庫補助金等特別積立金取崩額	△13,120
徴収不能額	565
サービス活動外費用	3,124
特別費用	13,000
合計	559,168

平成28年度 事業報告

28年度は、今年4月の「社会福祉法等の一部を改正する法律」(改正社会福祉法)の施行に向けた定款の変更やその準備・手続きに取り組んでまいりました。また、石上の園の創立20周年記念行事の実施、希望郷いわて国体・希望郷いわて大会開催にあたっての製品販売活動参加など、大きなイベントを計画、実施することができました。利用者支援にあっては、経営者協議会、障がい者福祉協議会、社会就労センター協議会等といった関係諸団体との情報の共有化を図り、本会の基本理念・基本方針等の職員間の意思統一を図りながら、障害福祉サービスの充実と利用者支援の質の向上に資するような事業運営に心がけてきました。

【障害者支援施設 遠野コロニー】

開所から38年が経過していることから、利用者の高齢化、重度化が顕著なものになっており、施設としても新たな対応を迫られる状況になりつつある中、入浴支援、排せつ介助等を必要とする利用者、病院等に通院する利用者も多くなってきており、より一層家族や職員間の連携が不可欠な状況となってきました。生産活動においては、主流の印刷事業、クリーニング事業とも前年度を上回る実績を挙げ、利用者、職員の努力の結果が実績として現れました。作業支援では、利用者の意思を尊重しながら適正作業の提供に努めました。日中一時支援事業においては、放課後等に見守りが必要な障がい児等に対して活動の場を提供し、安心・安全な事業運営を行いました。



青空給食(ジーンズカン)

【障害者支援施設 石上の園】

創立20周年の節目の年を迎え、関係省庁、地域住民、利用者家族等の出席のもと、盛大にその記念式典及び祝賀会を執り行いました。また、記念旅行として計画した2泊3日の大阪旅行を事故・怪我等なく無事終了し、一連の記念行事を盛会裏に終了することができました。利用者にあっては、障がいの重度化が顕著で生活介護利用者が増加傾向にありますが、保護者との連絡を密にしながら職員間で情報・知識・特性等の共有を図り、利用者目線での支援に努めてまいりました。また、昨年度に引き続き、マラソン大会やスポーツ大会等へも積極的な参加支援を行い、施設の恒例行事に関しても地域住民の方々の参加も得ながら、開かれた施設・ふれあえる場の創設に努めました。就労支援においては、利用者の意思を尊重しながらその適正作業配置に心がけ、工賃向上と技能・知識の醸成を図るようその作業支援に努めました。



釜石仙人峠マラソン参加



大阪旅行(ユニバーサルスタジオジャパン)

【障害福祉サービス事業所 多賀の里】

サービスの質の向上を図るため、岩手県社会福祉協議会の評価機関により第三者評価を受審しました。利用者にあっては精神障がい有している方が多いことから、情緒の安定を図るための声かけや体調管理、相談・助言等の支援に心がけました。生産活動では、主軸である配食事業と製品加工事業を中心に取り組み、宅配弁当については大変好評をいただき、前年度実績を上回ることができました。また、製品加工事業においては、利用者の希望と体調等を考慮するとともに、利用者の心身の状況とベースに合わせた作業内容を提供しました。「結和」においては、高規格道路の開通に伴い客足の減少が著しい状況の中、宣伝活動を実施しながら、日々の食堂業務に加え各催事における弁当注文にも随時対応しました。産直部門においては客足減少の影響を受けたこともあり、前年度実績を下回ることとなりました。



クリスマス会



リフレッシュ外出

職員紹介



遠野コロニー 生活支援員
及川 千恵子
おいかわ・ちえこ

生年月日 昭和 33 年 1 月 28 日
出身地 遠野市綾織町
趣味 ガーデニング・ステンドグラス
特技 創作料理・早食い

【一言】

多賀の里で作業指導員として1年、今年4月からは遠野コロニーに異動になり生活支援員として勤務しています。通所・入所と大勢の利用者さんと毎日が、賑やかだなあと思ったのが第一印象！ハンディを抱えながらも頑張っている姿を目の当たりにし、自分も頑張らねばと気力を頂いております。利用者さん一人ひとりが安心して笑顔で過ごせるよう、その時その時のニーズに合わせながら寄り添える支援ができればと思っています。至らないことだらけですが、よろしくお願いします。



石上の園 生活支援員
菊池 希
きくち・のぞみ

生年月日 平成 7 年 8 月 22 日
出身地 花巻市高木
趣味 映画鑑賞
特技 お菓子づくり

【一言】

平成 28 年 4 月より石上の園の生活支援員として働かせて頂いております。
最初は仕事をなかなか覚えることができず、慣れるまで時間がかかりましたが、職場の先輩方や利用者の皆様に支えられて一生懸命頑張っております。
今後も利用者の皆様と行事や普段の関わりを楽しみながら、一人ひとりの気持ちや変化を感じ取り、適切な支援を行っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。

ありがとうございました

ご奉仕くださった方々
(平成 28 年 11 月～平成 29 年 6 月)



運動会ではボランティアの皆さんとも交流できました

△順不同△

- 太田友美様
余暇活動奉仕
(エアロビクス等指導)
- 小松省治・信子夫妻様
作業奉仕(資源再生事業)
- カイジヨー株式会社
ジュース寄贈
- にこにこ運動会奉仕
☆アトラクション協力
綾織保育園の皆様
綾織小学校の皆様
- ☆ボランティア
高橋一則様・中平 弘様
石関宏子様・及川 緑様
昆野静子様・阿部恵子様
小野友花様・照井福子様
山川美樹様・村上寿々奈様
服部美玖様・鳥屋部浩之様
菊池悠乃様・佐々木亜優佳様
菊池夢乃様・佐々木和佳奈様
☆協力金寄付
遠野ライオンズクラブ様

編集後記

▼先日、石上の園のじゃがいも畑を覗いてみると、葉を食べられた跡がありました。よく見ると、鹿の足跡が至る所にあります。がっかり。心配になって翌日に再び覗くと、その形跡はありませんでした。鹿にとってじゃがいもの葉はあまり美味しくないようです。
連日、熊の出没ニュースがありますが、鹿も出没しているようです。人里に現れるようになってきていますので、野菜の被害ばかりでなく、身の危険防止には十分気を付けていきたいものです。

遠野コロニー 納涼祭
のご案内

○日 時 8月4日(金)
午後5時～7時
○場 所 遠野コロニー 正面広場



屋台(食べ物・飲み物やゲーム)、イベント等盛りだくさんの内容で準備を進めております。ご近所お誘い合わせのうえ、ぜひ足をお運びください。

★ボランティア募集!★

会場の準備やイベント、屋台のお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。お気軽にお電話ください。

【問合せ先】 6 2 - 5 6 3 1 担当 鈴木・荻野